

多様化する働き方と経済活性化 ～競争政策にできること～

入場無料

日時：2019年6月20日（木）13:00～17:40（受付開始12:30）

会場：CIRQ新宿（東京都新宿区新宿3-33-1 IDC OTSUKA 新宿ショールーム8階）

我が国では、働き方改革やシェアリングエコノミーの進展により、働き方が多様化し、フリーランスに代表される“個人”として働く人が増えています。労働力人口減少も相まって人材の獲得を巡る競争も激しくなる中、働く人が適正な待遇を得られ、企業においても適材適所を通じた活発な事業活動を行うためには、公正かつ自由な人材獲得競争の確保が重要となっています。

近年、公正取引委員会でも、人材分野における独占禁止法の考え方を整理するなど競争政策の観点からの取組を進めているところ、今般、人材分野における競争政策の役割や具体的課題に係る理解を深めるため、国内外の有識者を招いて国際シンポジウムを開催します。

■ 議事次第 ■（日英同時通訳あり）

13:00～13:05 開会の辞

杉本和行 公正取引委員会委員長

13:05～14:05 講演（第1部）

人材獲得市場での制約が低下するほど企業活動におけるイノベーション・効率性の向上にも資することを経済学的実証により明らかにするとともに、人材分野における競争政策の意義や独占禁止法上の実務的論点を解説。

講演者：Thomas Rønde デンマーク・コペンハーゲンビジネススクール教授
多田敏明 日比谷総合法律事務所弁護士

14:25～15:45 講演（第2部）

競争禁止義務等の制約条項の我が国の現状と労働市場との関係について、日米比較も交えながら分析。人材分野における日欧の競争当局の取組等の最新動向を紹介。

講演者：神林龍 一橋大学経済研究所教授
山田弘 公正取引委員会官房政策立案総括審議官
Victoria Daskalova オランダ・トゥウェンテ大学准教授

16:05～17:35 パネルディスカッション

モデレーター：岡田羊祐 競争政策研究センター所長
パネリスト：上記講演者5名

17:35～17:40 閉会の辞

岡田羊祐 競争政策研究センター所長

主催 公正取引委員会 競争政策研究センター
共催 （公財）公正取引協会、（株）日本経済新聞社、
（一社）プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会

お申し込みは競争政策研究センター
ウェブサイトから！

競争政策研究センター

検索



お問い合わせ ▶ 公正取引委員会競争政策研究センター事務局

Tel : 03-3581-1848 E-mail : cprcsec@jftc.go.jp

※お申込みの際に御記入いただいた個人情報は、公正取引委員会競争政策研究センターが本シンポジウムの運営のために利用するものであり、それ以外の目的には使用しません。